

ふるさと納税を
一緒に考えよう

「ふるさと納税」杉並区への考え

制度の本来の目的に従った施策を進めつつ、制度についての問題提起をします。



「ふるさと納税」の問題

税制度の歪み

住民税の流出
高額所得者の優遇
返礼品目的の寄附が税控除の対象

都市部自治体の
住民税流出が激化

継続的な行政サービスの
財源が失われる

加熱する返礼品競争

返礼品目的の「寄附」の増加

寄附文化の乱れ

社会福祉や公益活動への
寄附の減少

地域の活性化が図れない

自治体間の住民税の奪い合い

都市と地方の対立構造

都市と地方の協力が
不能な状況

地方の活性化が図れない

杉並区は、このように取り組みます

23区の区長会等を通じて国に対し、制度の改善を求めています。

《返礼品競争への不参入》
《「寄附」本来の趣旨に沿った取組み》

- ◆4つの基金での活用
- ◆被災地支援
- ◆「荻外荘」復原・整備

《地方創生の取組み》

- ◆自治体スクラム支援
- ◆台湾からの修学旅行の誘致(北海道名寄市)
- ◆自治体間連携特養ホームの整備(静岡県南伊豆町)

健全な寄附文化の醸成を図ります。

都市と地方の共存共栄を目指します。

安定した健全な財政運営による充実した行政サービスの継続的な提供を行います。

